

【幼児～】

『アナと雪の女王』

斎藤妙子/構成・文 講談社 <えほん>
アナとエルサはアレンデール王国の王女。エルサがこおりをあやつるまほうの力でアナにけがをさせてから、ふたりはべつべつにそだてられます。エルサが女王になるなつ、ひさしぶりに会いましたが…。



17

みんなヨンデル
そうせんきよ
総選挙34



これが好きなら
あれも好き？
おすすめはこれ！

ゆきやこおりがすがたをかえるのは 『おかしなゆきふしぎなこおり』

片平孝/写真・文 ポプラ社 <45>

ぼうしみたいなゆき、こおりのシャンデリア。さむいふゆ、そとにでると、ふしぎなけしきにでています。つめたいくうきが、みずをいろいろなかたちにつくりかえるのです。



ゆきのなか、がんばる女の子 『ゆうかななアイリーン』

ウィリアム・スタイグ/作 おがわえつこ/訳
セーラー出版 <えほん>

かぜをひいたおかあさんのかわりに、アイリーンはふぶきのなか、ドレスをとどけにいきます。ところが、とちゅうでみちにまよい、日もくれてきました。



こんなおひめさまはいかが

『のはらひめ おひめさま城のひみつ』

中川千尋/作 徳間書店 <えほん>

まりは、おひめさまになりたいといつもおもっていました。するとある日、馬車がむかえにきました。まりはおひめさまになるため、お城でべんきょうすることになったのです。

